

事業所名

こども未来図

支援プログラム

作成日

2025年

3月

14日

法人（事業所）理念		親子ともに自分らしい未来図を。こども未来図は、安心して過ごせる環境作りを大切にしながら、一人一人に必要な遊びや課題に取り組み、こどもたちが自分らしい未来に向かって歩いていくことをサポートします。また、ご家族と共に子どもの育ちを支え、家庭や地域社会と連携しながら、豊かな日常生活を実現するための力を育んでいきます。					
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別又は少人数の環境の中で、こどもたちが安心して自己表現ができること、発達段階に応じた必要な遊びや課題に取り組み、喜びや達成感を味わい、自己肯定感を高めていくことを支援します。</li> <li>・発達検査を通して一人ひとりの得意なこと、苦手なことを把握しながら、個別指導、ペア学習、小グループ活動など様々な支援に取り組みます。</li> <li>・保護者の方の想いや葛藤に寄り添いながら、今できることを一緒に考えていきます。こどもたちが家族と共に、より豊かな未来を描いていくことを支援します。</li> </ul>					
営業時間		9時	15分	17時	0分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りのこと（着脱・準備/片づけ・排泄・手洗い・持ち物管理など）を発達段階に合わせてスモールステップで取り組みます。</li> <li>・必要時は視覚支援や構造化を取り入れながら、見通しを持って安心して過ごせる環境を提供します。</li> <li>・登所時や活動中の心身の健康状態を視診を通して実施します。</li> </ul>					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感覚統合遊具（ホーススイング・オーシャンスイング・トランポリン・スクーターボードなど）やサーキットなどを通した姿勢やバランス、その他幼児期、学童期に必要な全身の動きに取り組みます。</li> <li>・机上課題を通して、つかむ・つまむ・引っ張る・ひねる・はめる・外す・合わせる・貼る/剥がす・切る・書くなど手先の動きや目と手の協調運動などに取り組みます。</li> <li>・特性に合わせた感覚グッズの使用やパーテーションなどによる視覚刺激の緩和、落ち着いた空間を提供します。</li> </ul>					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもの発達段階に応じた認知機能の向上を支援し、集中力や問題解決能力を育みます。</li> <li>・視覚的・聴覚的な情報処理の強化を目的とした活動を取り入れ、記憶力や注意力の発達を促します。</li> <li>・ルールの理解や自己コントロール力を高めるための遊びや課題に取り組み、場面の切り替え、気持ちの切り替えなど行動調整に取り組みます。</li> </ul>					
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別指導の中で、言語獲得の基礎となる発声や発語の促進、語彙の拡充を図るために、視覚支援（絵カード、絵本）や音声模倣のトレーニングを取り入れます。</li> <li>・小グループ活動を通して、大人や友だちと楽しく関わりながら、指示理解、伝える力を育んでいきます。</li> <li>・ジェスチャーや表情を活用した非言語コミュニケーションの力を育むことで、相手との関わりを深める機会を提供します。</li> </ul>					
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別指導の中で、大人との信頼関係を育み、人と関わることへの意欲を引き出していきます。</li> <li>・挨拶や順番待ち、ルールの理解といった社会的マナーを学び、集団の中での役割を意識できるよう促します。</li> <li>・遊びや共同作業を通じて、相手の気持ちを考えたり、自分の気持ちを適切に表現する力を育みます。トラブルが発生した際の対処法や、感情のコントロール方法を学ぶ機会を提供し、円滑な人間関係の構築を支援します。</li> </ul>					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者が安心して子育てできるよう、家庭での関わり方や支援方法について助言を行います。</li> <li>・必要時に保護者と情報共有を行い、こどもの成長や課題について適切なサポート方法を一緒に考えます。</li> <li>・保護者向けの勉強会や交流会を開催し、子育てに関する知識を深めるとともに、同じ悩みを持つ保護者同士が情報交換できる場を提供します。</li> <li>・必要に応じて地域の専門機関と連携し、保護者が適切な支援を受けられるようサポートします。</li> </ul>		移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもがスムーズに次の環境へ移行できるよう、個々の発達段階や特性に応じた支援を行います。</li> <li>・保育所・幼稚園・小学校などの受け入れ先と情報を共有し、適応しやすい環境づくりをサポートします。</li> <li>・集団生活に必要なスキル（集団行動への参加、指示理解、基本的な生活習慣など）を育み、移行先での円滑な生活が送れるよう準備します。</li> <li>・関係機関と連携し、移行後のフォローアップを行うことで、継続的な支援を提供します</li> </ul>	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて、地域の関係機関と連携し、こどもと保護者が安心して生活できるよう支援します。</li> <li>・移行支援や保護者支援の一環として、関係機関との情報共有を行い、継続的なサポートにつなげます。</li> <li>・地域の子育て支援に関する情報を提供し、保護者が適切なサービスを利用できるようサポートします。さらに、必要に応じて専門機関と連携し、発達に関する相談やアドバイスを受けられる体制を整えます。</li> </ul>		職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援の質を高めるために、職員のスキルアップを継続的にを行います。定期的な内部研修や事例検討会を実施し、支援技術や知識の向上を図ります。</li> <li>・外部研修や講習会への参加を奨励し、療育方法や発達支援に関する知見を深めます。</li> <li>・職員同士の情報共有や振り返りの機会を設けることで、より効果的な支援が提供できるよう努めます</li> </ul>	
主な行事等		季節ごとの年中行事に触れる機会を設けます。節分やひな祭り、七夕、クリスマスなどの行事に関連した遊びや制作活動を取り入れ、子どもが日本の文化や季節の移り変わりを感じられるよう支援します。また、行事を通じて言語表現や社会性を育む機会とし、一人ひとりの発達段階に合わせた活動を提供します。					